

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(3)固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(4)引当金の計上基準

該当なし。

(5)リース取引の処理方法

リース取引の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(6) 消費税等の会計処理

税込方式による。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

該当なし。

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当なし。

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	3,943,500	3,943,498	2
車両運搬具	1,148,680	1,148,679	1
什器備品	5,786,279	4,488,144	1,298,135
合計	10,878,459	9,580,321	1,298,138

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	1,569,779	0	1,569,779
合計	1,569,779	0	1,569,779

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営補助金	国	0	11,654,000	11,654,000	0	—
運営補助金	市	0	9,500,000	9,500,000	0	—
運営補助金	町	0	2,375,000	2,375,000	0	—
合計		0	23,529,000	23,529,000	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

鹿角市省エネ補助金を振替。

14. 関連当事者との取引の内訳

該当なし。

15. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし。

16. 重要な後発事象

該当なし。

17. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

特になし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

該当なし。

2. 引当金の明細

該当なし。